

平成23年（2011年）第3回市議会定例会本会議（9月21日）

予算決算常任委員長報告

ただいま議題となっております議案のうち、予算決算常任委員会に付託されました議案第60号 平成23年度横須賀市一般会計補正予算（第2号）につきまして、委員会における審査の経過と結果を報告します。

委員会は、9月1日会議を開き、担当する各分科会に付託議案を送付することを決定し、9月5日及び7日の分科会において、詳細な審査を行いました。

その後、9月14日に再度委員会を開き、各分科会委員長の報告を聴取しました。次いで総括質疑はなく、討論において、小林伸行議員から、「本補正予算案中の住宅用太陽光発電システム設置費補助制度については、市町村の補助額に係らず、補助件数によって県から補助金が交付されるため、本市としては、1件あたりの補助金額を減らし、補助件数をふやすことによって、市民の利益は大きくなる。また、来年度には、売電価格の引き下げも予想されることから、本補正予算で補助件数をふやすことは、市民の利益にかなうこととなる。

このため、本案の修正を検討すべきとも考えたが、県との調整を待たず、補助金額を変更する組み替え動議を提出することは望ましくないこと、市民及び本市の利益を考えた場合、本補正予算を組むことに一定の経済合理性があること、さらに来年度以降、市民利益を最大化する方向で本市予算が編成されることを信じて、本議案に賛成する」旨の意見があり、採決の結果、議案第60号は、賛成多数で原案どおり可決すべきものと決定しました。

以上で報告を終わります。